

児童発達支援・放課後等デイサービスにおける 支援プログラム 公表



株式会社47沖縄 ハッピーデイサービス

作成日：2025年1月27日

理念

利用者・職員・その家族の
幸せな暮らしを実現する

支援方針

.....

生きる力

将来の就労を見据え、
自立出来る力をつける

挑戦する力

小さな挑戦を応援し、
成功体験を積む

幸せになる力

家族を大切に、自分を大切に
他者との関係性を築くことが出来る

提供方針



ハッピー療育

一人ひとりの課題に合わせ、
オーダーメイドで粗大・微細運動
ビジョントレーニング、SSTなどを
組み合わせた支援を行います。
(個別・集団)



戸外活動

戸外活動を通して、自然の中で
のびのびと
身体を動かしながら、
挑戦する力を育みます。
(個別・集団)

イベント

季節や地域に合わせて、
事業所以外の大人や子どもたちと
交流をはかる
様々なイベントを行います。
(個別・集団)

支援プロセス

初回

アセスメント

保護者や本人から生活情報を収集したり、子どもの課題を5領域ごとに分析し、現状把握をします。

アセスメントは、誰が用いても同じような結果が得られることが重要です。

そのため、専用のアセスメントシートを活用しています。



1

個別支援計画書作成

お子さんの特性や環境を考慮し、サービス提供の目標と支援計画を立てます。

アセスメントから5領域ごとに、課題を分析し、個々の計画を立てます。
スモールステップで課題をクリアしていくことがポイントです。

2

発達支援療育の提供

個別支援計画に基づき、発達支援療育では子どもたちが楽しみながら遊びの中で、課題に取り組める環境を作ります。

ハッピーでは、専門職（保育士、看護師、児童指導員、作業療法士、言語聴覚士、心理師）が在住しているため、多方面からの個別療育を実施しており、手厚い支援を実現しています。

3

モニタリング

療育の進捗状況を職員間で確認・共有し、保護者、その他関連機関（相談員、学校、他事業所）と情報共有することで、常に子どもの発達を把握します。

4

個別支援計画の見直し

モニタリングを基に、【達成・継続・終了】を判断し、サービス提供の目標と計画を見直します。補助の内容や程度を分析するのも重要な視点です。

子どもたちが楽しみながら通い続ける工夫をし、小さく、少しずつ、「出来た！」を増やすことが重要です。

営業日

月曜日から金曜日（月1回土曜日）

休業日

年末年始（12月29日～1月3日）

営業時間

月～金（長期休暇含む）9:30～18:30
（長期休暇中：8:30～受け入れ可能（要相談））

送 迎

あり

	5 領域	支援内容
本人支援	健康・生活	●健康管理：日々検温や手洗い等で感染対策を行い、健康管理を実施。 ●ライフスキルトレーニング 食事・整容・排泄・着脱・準備／片付けに関する生活上のスキル獲得の為のサポートを行い、自立した生活を目指します。 ●基本的生活習慣の獲得の為、ご家族の協力を得ながら、規則正しい生活を促します。
	運動・感覚	●様々なツールを用いて微細運動・粗大運動の両方の支援を行います。 ●感覚統合を取り入れ、様々な感覚に刺激を促し、基礎の感覚を養い認知形成を行います。 ●公園遊びなどの戸外活動や3B体操を中心に、運動療育を行い、筋力・体力の向上を目指します。
		●粗大運動 姿勢・移動・体づくり・ジャンプ・ボールに関するプログラムを実施。
		●微細運動 掴む・引っ張る・ひねる・つまむ・はめる・通す・貼る・塗る・擦る・描く・切る・千切るに関するプログラムを実施。
	認知・行動	●見通しをしっかりと持たせるため、日々の活動スケジュール、日付・曜日などは視覚からアプローチし、概念の形成を図ります。 ●ABA（応用行動分析学）をメインに好ましい行動を増やし、安心できる環境を作ります。 ●自己選択・自己決定・自己調整が出来るような環境設定やプログラムを設定します。
	言語・コミュニケーション	●言語発達支援 正しい発声、発音、語彙力向上のため絵カードなど様々なツールを用いて言葉の使い方を学びます。 ●コミュニケーションスキル 話したい、伝えたい気持ちが出るよう環境設定や個別支援を行い、お子様のコミュニケーション意欲を育てます。 ●日言語的コミュニケーション 発語が難しいお子様には、絵カードやジェスチャーなどを用いて言葉以外のコミュニケーションスキルを学びます。
	人間関係・社会性	●SST：挨拶やお子様同士のやり取りを職員が介入しながら他者交流の楽しさを実感できるよう支援します。 ●協力活動などの機会を設定し、友達を協力する楽しさ、喜びを共有する場を設けます。 ●成功体験を多く積むことで自己肯定感を高め、お子様の挑戦する意欲を高めます。

支援内容

.....

家族支援

- 送迎時やLINEにて、ご家族へ活動の様子などを細かく共有します。
- 相談窓口を設置し、いつでもご家族の相談しやすい環境を作ります。

移行支援

- 児童館などを通じて、地域の児童と交流する機会を設けます。
- 移行支援会議・カンファレンスなどは積極的に参加します。

地域支援・地域連携

- 地域の会やボランティア活動など関係機関との連携を行います。
- 学校・園などから相談や情報共有などあれば、療育的観点での提案や助言を行います。

支援内容

.....

職員の質の向上

- 定期的な研修を行い、最新の知識・実践的スキルを学んでいます。
- 新任の支援員への教育プログラムを実施しています。
(①虐待防止(身体拘束)に関する研修、②事故防止に関する研修、
③感染症に関する研修、④防犯に関する研修、⑤災害に関する研修)
- 月に2回以上事例検討会を実施しています。

主な行事等

- 毎月1回、土曜日をイベント日として季節や社会のイベントに合わせ、文化に触れる機会や地域交流の行事を実施しています。
- 毎月、お誕生日会を実施しています。
- 年に4回、親子（きょうだい児）で参加出来るイベントを企画しています。